

県立吉川美南高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	Ⅱ 部定時制	学科	総合学科	R7.5.1 生徒数	(男) 34 (女) 43	計 77			
アクセス	J R 武蔵野線 吉川美南駅 下車 徒歩約 15 分								
＜目指す学校像＞									
校是「不屈の精神」を基に、知性と教養を身に付け、社会に貢献できる品格のある生徒を育成し、地域から愛され信頼され期待される学校を目指す									
＜教育課程等＞ ※ 1									
・Ⅱ 部定時制の授業は主に夜間の授業となります。単位制総合学科として、2 年次より自分の興味・関心や将来の希望進路に応じ、「ビジネス系列」又は「社会生活系列」のどちらかを選択します。その他に豊富な選択科目を開講しています。 ・4 年間で卒業を希望する場合、午後 5 時 55 分から午後 9 時 10 分までの 4 時間の授業となります。 ・午後 3 時 50 分から行われる「系列科目」と「自由選択科目」の授業を選択することで、1 日 6 時間の授業となり 3 年間での卒業が可能です。 ・漢字検定、商業に関する資格取得を奨励しています。 ・学習サポーターや多文化共生推進員などの外部講師が、生徒個々の学力に配慮した指導を行います。 ・相談職（教育相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー）がおり、生徒の学校生活等の悩みや相談に、親身に対応いたします。									
＜本校が求める生徒＞ ※ 2									
Ⅱ 部定時制（夜間）の特色をよく理解し、入学後も真面目に登校し、学校生活を送る努力を継続できる生徒。高校を卒業する意欲の高い生徒。									
＜学校行事＞									
・修学旅行（3 年次に実施しています。過去の実績として、関西や甲信越方面に行っています。） ・体育祭（全生徒が各種競技種目に全力で参加しています。） ・文化祭（Ⅱ 部定時制は、昼間の文化祭「あかね祭」に生徒会と有志が出店等をしています。） ・スポーツ大会（各学期末にバスケットボールやバレーボール等をクラス対抗で実施しています。） ・生徒生活体験発表会（生徒が学校生活の中で体験したことなどについて、作文し、発表します。） ・予餞会（3、4 年次の卒業生を送るために、1、2 年次の生徒が様々な出し物を行ないます。） ・遠足（令和 7 年度から全年次で実施を計画中です。）									
＜部活動＞									
・部活動（同好会）は、午後 9 時 30 分～午後 10 時 30 分（約 1 時間）に活動します。 ・バドミントン部は、令和 6 年度埼玉県定時制通信制高等学校バドミントン新人大会女子個人戦で 3 位入賞しました。 ・卓球部は、令和 6 年度埼玉県定時制通信制高等学校卓球新人大会女子個人戦で優勝しました。 ・その他、バスケットボール部、球技同好会、美術創作同好会が活動を行っています。									
＜家庭・地域との連携＞									
・毎年、6 月と 10 月に授業公開週間を設け、保護者等に授業参観をしていただいています。 ・外部講師を招いた薬物乱用防止教室や消費生活講座等の際に、保護者等に御案内をしています。 ・文化祭において、全日制、Ⅰ 部定時制の生徒や、PTA、地元等との連携を深めています。									
進路	R7.3 卒業生	四大	0 人	短大	0 人	専門	2 人	就職他	15 人
	傾向	・進学については、専門学校を選択する傾向にあります。（過去 2 年間） ・就職については、学校に届いた求人票を中心に進路活動を行っており、職種に関しては製造、福祉、事務、運送など多岐にわたっています。 ・就職指導は、進路指導部が中心となり、教員と就職支援アドバイザーが連携して行っています。							

【学校教育法施行規則第 103 条の 2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※ 2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

県立吉川美南高校(Ⅱ部定時制の課程)

～生徒の成長物語～

3年次 卒業

(生徒の姿)

○知性と教養を身に付け、社会に貢献できる品格のある生徒

(教育活動)

- 2年次までの学びの上にキャリア教育の充実を図り、希望する進路を実現させる取組を行う。
- 人権教育を行い、人権尊重の精神を培う取組を行う。
- 学校行事のリーダーとして、自主的・自立的な態度を育成する取組を行う。
- 他者との交流を通してコミュニケーション能力を育成するための取組を行う。

4年次 卒業

(生徒の姿)

○社会に貢献できる品格のある生徒

(教育活動)

- 3年次までの学びの上にキャリア教育の充実を図り、希望する進路を実現させる取組を行う。
- 他者との交流を通して、コミュニケーション能力を育成する取組を行う。

3年次

(生徒の姿)

○知性と教養を身に付けた生徒

(教育活動)

- 学校行事のリーダーとして自主的・自立的な態度を育成する取組を行う。
- 人権教育を行い、人権尊重の精神を培う取組を行う。

2年次

(生徒の姿)

○応用力が身に付いた生徒

(教育活動)

- 協調学習などを導入し、他者と協働する姿勢と思考力・判断力・表現力を養う。
- 資格取得にも挑戦させるなど、将来の進路を意識した取組を行う。
- 総合的な探究の時間等の授業を通して、課題解決力を伸ばす。

本校の強み

選択科目の充実

商業・情報の科目を中心とした「ビジネス系列」と家庭・国語の科目を中心とした「社会生活系列」、その他にも「自由選択科目」を開講しています。

学校行事の充実

自身の進路や人権について考える「在り方生き方教育」、「生活体験発表会」、「スポーツ大会・体育祭」、「遠足・修学旅行」など豊富な学校行事を実施しています。

サポート体制の充実

困ったことや悩みがある場合は、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、教育相談員が相談にのります。

1年次

(生徒の姿)

○基礎学力が定着した生徒

(教育活動)

- 基礎的な学習内容を繰り返し学び、定着させる。
- ICTの活用や補助教材等を充実させ、学習意欲の向上を図る。
- 学習サポーターを活用し、きめ細かい学習指導を実施する。